

紫雲英の種子不足、高値対策

紫雲英は今年も亦作柄不良で種子不足を来し、昨年以上の高値となつて居ります。

今年の紫雲英の種子価格では反当り七〇〇円はかかりますが、この高価な種子を蒔いてどれだけの生産が期待出来るでしょうか。

普通作では緑肥として硫安一畝分(八六〇円、飼料として粗蛋白で糠一二俵分(約七、〇〇〇円)、即ち緑肥とした時は種子代程度、飼料では種子代の約一〇倍というところでしょう。これでは決して有利な作物とはいえません。そこで、もう一つと安い種子代で生産の芽がる作物をお奨め致したいと思います。(みつら)

(左) 赤クロバ

早期栽培の水田裏作には再生力の旺盛な二、三度刈の出来る赤クロバの栽培は、飼料としても紫雲英より多収、また根部は多量の有機質を水田に蓄積してくれます。

反当り二封度(五六〇円)



(左) イタリアンライグラス

稲の刈取り一カ月前くらいに播種しますと、年内に一回刈取り五〇〇貫以上の生草が得られ、更に翌春三月末から四月にかけて二回刈で一、〇〇〇貫以上の生草が得られます。

またこの草は豊富な細根が地土部(生草量)以上にあり、これが耕土の深層にまで残り耕土の若返りに非常に役立ちます。

また水田の大害草スズメノテッポウの駆除にも、旺盛な生育と年内刈取りで頗る効果的です。

反当り三封度(六〇〇円)



(下) アルサイククロバ

特に湿田の裏作に好適、紫雲英の冬がれの多い水田で非常な成果を期待することが出来ます。特に早期栽培の裏作には稍晩生ですが、五割以上も増収の出来る四倍体アルサイクをお奨め致します。反当り二封度(六二〇円)



(右) オーストリアンウインターピース

非常に寒さに強い豌豆です。北海道においても水田裏作として六、八〇〇貫の生草を春に収穫しております。東北では一、二〇〇貫位と寒い地方でもよい成績を挙げており、東北あるいは北陸の積雪地帯で紫雲英作の不安定な処では、安全なオーストリアンウインターピースの栽培をお奨め致します。なおこの豌豆はライ麦と混播される事が有利です。反当り二升(七二〇円)



雪印種苗株式会社

札幌市外豊平町美園

電話 ③ 4758 番・② 2932 番・振替口座小樽 18248 番・電略受信サツポロ・ユキタネ
東京支店 東京都墨田区横網町 16ノ10
電話 本所 (63) 2776 番
電略受信 ホンジョ・ユキタネシテン
岡山営業所 岡山市上之町 102ノ6
電話 岡山 ③ 0395 番
電略受信 オカヤマ・ユキタネ

牧草と園芸

第五巻 第九号

昭和 32 年 9 月 1 日発行

編集兼 五十嵐 清
発行人
発行所 雪印種苗株式会社 (札幌郡豊平町美園)

印刷人 三田 徳光
印刷所 興国印刷株式会社